

先輩インタビュー

入社きっかけを教えてください

学生の頃、料理や食品に関する内容のテレビ番組を良く見ていたうちに、「この食材にはどんな栄養素が含まれているのか学びたい……」と思うようになり、栄養士を目指しました。

就職活動では、数々の食品会社を見ました。アイフーズは事業を拡大するなかで将来的に商品開発を行っていくことを知り、私もそのような仕事に携わりたいと思ったのがきっかけです。



会社の良いと思うところはありますか？

やっぱり、同期と一緒に働ける環境は大きいです。違う部署でも、出勤した日に必ず同期の誰かしらとシフトが被ることがほとんどです。先輩や後輩と話すのももちろん楽しいけど、同期は気兼ねなくリラックして話せる存在です。

あとは、先輩やパートさんがすごく優しいところですね。私、学生のころとか、あまり年上の人や先輩に自分から話しかけるタイプじゃなかったんです……。けど、アイフーズにいる年上の方はすごく接しやすく、私も素直なことができます。



仕事のどんなところにやりがいを感じますか？

現場で責任者を任せてもらうことがあるんですけど、予定していた時間よりスムーズに終わった日は「ヨっしゃ！」と心の中でガッツポーズしてます(笑) 早いだけじゃもちろんダメなんですけど、パートさんから「Kさんの采配が良かったからね♪」と言ってもらえた日には素直に喜んでしまいますね。

普段はどんな仕事をしていますか？

製造部は【下処理】【加熱調理】【包装】と3つの部門に分かれています。私は加熱調理部門で、下処理された食材や計量した調味料を合わせて調理し冷却するまでの工程を担当しています。工場全体が円滑に回るように指示を出したり、作業工程の見直しも大事な仕事です。調理後の食材の味や見た目、硬さなどは一つひとつ確認して日々美味しさの研究に取り組んでいます！

仕事をする上で気を付けていることは？

後輩の教育はいろいろと気を付けています。日に日に後輩も任される仕事が増えてくるなかで、「次は何をやればいいですか？」という質問じゃなくて「次はこれをやります！」と言ってくれるような人になって欲しいです。

自分で考えて動けるようになってほしいし、失敗しても全然いいと思うんです。私もそうやって先輩に育ててもらって成長できたので、今度は同じように私も後輩を育てていきたいです。



入社前の自分と比べて変化はありましたか？

変わりました～！家族には「自分の考えを言えるようになったね」と言われます。学生の頃は、姉妹で言い合いになるとすぐ黙ってしまい、言いたいことも言えないような性格でした。

アイフーズに入社してから仕事をするうちに「思ったことや感じたことは言わないと何も変わらない」と気づくことができました。言いやすい環境だったのも私自身が変わったきっかけです。今でも会議や朝礼など人前で発言するのは緊張しますが、皆が温かく見守ってくれるので助かっています(笑)

入社3年目

製造部 栄養士 Kさん

女子栄養大学短期大学部
食物栄養学科 2020年卒業

